

東海心理学会第 63 回大会論文集原稿作成要領

—発表論文原稿作成要領，原稿の送付，発表内容について—

○ 岐阜 太郎¹・長良 愛子²

(¹岐阜大学院教育学研究科・²岐阜大学教育学部)

Key words: 〆切 3月31日，原稿サイズ A4判，PDF 形式ファイルの e-mail 投稿

はじめに

本大会では，大会参加および発表申込の事前手続きは行いません。発表される方は，PDF 形式に変換した発表原稿を大会論文集担当 (tpa63rd@gmail.com) まで添付ファイルで送付してください。提出期限は，2014 年 3 月 31 日です。

第 2 号通信 (大会プログラム・発表論文集) は，2014 年 5 月上旬頃にお送りする予定です。

発表論文原稿作成要領

この案内は以下で示す要領で作成されています。発表論文の原稿は，この要領で作成してください。

1. 論文の作成

日本心理学会発行「執筆・投稿の手びき」2005 年版 (修訂版)などを参照して，原則として研究の目的，方法，結果，考察，文献などの各項目に分けて記述し，科学論文の要件を満たしてください。連続発表の場合にも，それぞれの発表が完結した論文であることが必要です。

2. 原稿用紙と記入方法

この論文集原稿作成要領は，下記 3 に示すレイアウトで作成されています。

(1) 原稿の大きさ 原稿は A4 判 1 ページです。出来上りの論文集も A4 判となります。

(2) レイアウト 原稿の記述はパソコンのワープロソフトを使用し，モノクロで作成してください。文字のポイント数は 9 ポイントです。原稿レイアウト (Figure 1) を参考に作成してください。文字数は 27 文字×本文 52 行 (総行数 59 行×2 段) としてください。左右上下の余白，段間等の値は Figure 1 を参照してください。本文の総文字数は 2808 字となります。

3. レイアウト

(1) 題目 (主題) 第 1 行と第 2 行に，18 ポイントまたは 4 文字分を 1 文字に使用してください。

(2) 題目 (副題) 第 3 行に 9 ポイントで書いてください。副題がない場合は，第 3 行を空けてください。

(3) 氏名 第 4 行に記入し，連名の場合には口頭発表者の氏名の前に○印をつけてください。

(4) 所属 第 5 行に，氏名の下に括弧でくくって記入してください。連名の場合，発表者の所属が同じであれば 1 つだけ記入してください。所属が大学の場合には学部あるいは研究所名まで記し，大学院生は研究科名を記入してください。連名者が多数の場合は，一般に通用する略称を用いても差し支えありません。

(5) キーワード 第 6 行に 3 個以内で記入してください。

(6) 第 7 行 空けてください。

(7) 本文 上記の行数やポイント数に若干変更があっても，本文は必ず第 8 行目から書き始めてください。

(8) 引用文献 本文の最後に書いてください。

(9) 原稿の最終 1～2 行 発表者全員の氏名をローマ字 (例: GIFU Taro, NAGARA Aiko) で記入してください。

(10) 原稿のレイアウト図 Figure 1 を参照してください。

4. 図・表

(1) 図・表の合計面積 全体の 1/3 を超えないようにしてください。

(2) モノクロ 発表論文集は 2 色 (白黒) での印字となります。原稿をお送りになる前に一度白黒印刷し，図表の鮮明度をご確認ください。

原稿の送付について

原稿は PDF 形式に変換されたものを e-mail で大会論文集担当 (tpa63rd@gmail.com) まで添付ファイルで送付してください。その際，件名は「東海心理学会第 63 回大会発表申し込み」とし，本文には「発表題目」「発表者氏名 (所属)」「発表希望領域 (A 原理・行動，B 発達・教育，C 社会・人格，D 臨床・障害，E 認知・記憶，の 5 領域)」を明記ください。原稿の受理を確認次第，折り返し「原稿受理」のメールを返信します。数日経っても返信がない場合は，申し訳ございませんが，大会準備委員会までご連絡ください。

詳細は以下の大会 HP でご確認ください。

URL: <http://www1.gifu-u.ac.jp/~gupsycho/tpa63/>

発表に関するお問い合わせ先

準備委員会事務局 (岐阜大学教育学部 緒賀郷志)

e-mail: tpa63rd@gmail.com

連絡は e-mail をご利用ください。

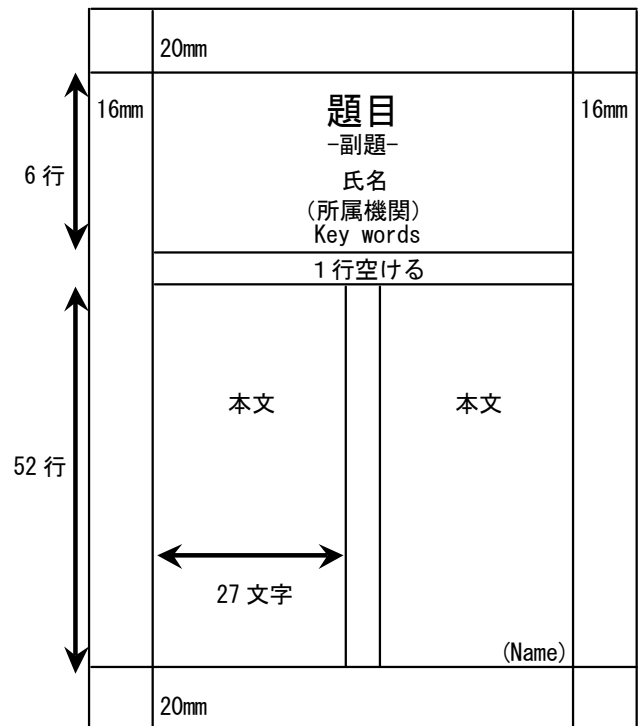


Figure 1 原稿レイアウト (A4 判用紙)